



× **KeepPer**

オートバイ用品専門店「2りんかん」、バイクへのキーパーコーティング施工を開始!

全国でオートバイ用品専門店「2りんかん」58店舗(直営56店舗、フランチャイズ2店舗※10月30日現在)を展開する株式会社2りんかんイエローハット(本社/埼玉県和光市、代表取締役社長/石渡 淳)が、2020年4月より、業界初、バイクへのキーパーコーティング施工をスタート。全国の店舗でクリスタルキーパー、ダイヤモンドキーパーシリーズをバイクに施工することができるようになった。足立2りんかん(東京都足立区)の渡辺PIT長にお話をうかがった。

認知度の高さ、仕上がり品質、作業性の良さが導入の決め手

キーパーコーティングを導入した決め手は、認知度が非常に高く、お客様がよく知っているブランドであることを知っていたからです。また、実際にバイクにダイヤモンドキーパーを施工しているのを見た時に、仕上がりの品質がとても良いこと、圧倒的に作業性が良いことが何よりの決め手になりました。

以前の施工していたコーティングは、必ず研磨が必要でとても時間がかかっていました。実際の店舗では、コーティングを販売する販売スタッフと、施工をするピットスタッフが分かれていますので、施工するスタッフが長時間拘束されてしまうことを懸念し、販売スタッフもなかなか積極的に販売することができませんでした。

施工してすぐに分かるツヤと作業性の良さ

導入決定後は、ピットスタッフ3名が研修に参加しました。バイク特有の水に濡らしてはいけないスイッチ関係、メーター、キーシリンダー、社外品のエアークリーナーなどを養生し、何台も施工を行いました。研修を受講したスタッフからは、マニュアル通り正しく施工をすると、すぐにツヤが実感でき、施工時間が圧倒的に短くなるととても好評で、全員前向きにスタートすることができました。

「バイクにもキーパーコーティングができるんだ!」と注文するお客様が多い

実際に販売をはじめた後は、車検や整備で入庫をしたお客様の見積書の中に必ずダイヤモンドキーパーを入れ、パンフレットを使って説明をしました。

キーパーの説明をすると、既に車にキーパーを施工しているお客様が多く、「一緒にコーティングがバイクにも施工できるんだ!」とご注文をいただくことが多いのが印象的です。店舗にあるレンタルバイクにもキーパーを施工しており、バイクをレンタルされたお客様との会話のキッカケにもなっています。



喜ぶお客様を見て、スタッフも日々意欲的に取り組むように

足立店では、ハーレーに乗ったお客様が施工されることが多く、次に多いのが排気量250CC以上のスクーターの方が多いです。スクーターの方は、通勤に



足立2りんかん



クリスタルキーパー、ダイヤモンドキーパー、Wダイヤモンドキーパー、Wダイヤモンドキーパープレミアムを取り扱う。

使用されている方がほとんどで「キレイな状態を維持したい」との声が多いです。

キーパーコーティングを施工したお客様からは、「想像以上にキレイになった」「施工して良かった」と言われることが多く、施工スタッフも喜んでくれるお客様を見て、コーティングへの意欲が日に日に高くなっています。

また、キーパーを導入して変わったことは、施工したお客様が友人や仲間を紹介してくれることです。今後も多くなって考えています。さらにヘルメットコーティングもメニュー化し、ダイヤモンドキーパーを施工しています。こちらら8月は全店で約300個のヘルメットに施工しました。バイクとヘルメット、セットで今後も販売を増やしていきます。



ペイントを守り、傷が入りづらくなるヘルメットへのコーティングも好評だ。

「2りんかん」のバイク専用キーパー価格表

ダイヤモンドキーパー	Wダイヤモンドキーパー
ネイキッド …… ¥29,800	ネイキッド …… ¥39,800
セミカウル (メーターバイザー除く) …… ¥34,800	セミカウル (メーターバイザー除く) …… ¥45,800
フルカウル …… ¥37,800	フルカウル …… ¥49,800

洗車料金含む(単位は円、税別)

キーパーラボでは、一部店舗のみでバイク専用キーパーの取扱いをスタートしています。ただし、下記の注意点をしっかり遵守した上で実施しています。

【注意1】 バイク車両の移動は、慣れていないとバイクを倒す危険性があるため、所有しているお客様やバイク免許を持っているスタッフなど、慣れていない人が行う。

【注意2】 バイクにコーティング・洗車をする時に水で濡れてはいけない箇所があります。そのため、マスクングなどを使い、濡れないようにする。

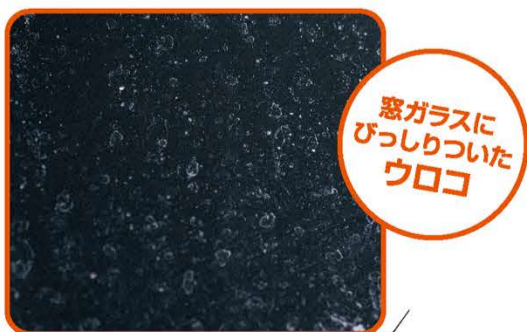
- マフラーの出口
- キーシリンダーの周り
- ETCの車載器本体とアンテナ
- 携帯電話の充電機
- キャブ車両(必ずキャブ周り)

9/26より、KeepPerの2つの新サ-

1 窓ガラスに固着した邪魔なウロコを解決する『窓ガラスの"ウロコ"取り』

キーパープロショップへは、10月26日(月)出荷スタート

新開発の「ガラスウロコ ワイドリムーバー」+低反発パフ+RUPESダブルアクションポリッシャー、またはROTEXギアアクションポリッシャーで、窓ガラスを傷めることなく固着したウロコを除去。同じく新開発の「ガラスウロコ コーナーリムーバー」+ダイヤクロス+当て木(檜)の組合せで、隅々(コーナー)のウロコをキレイに除去します。



窓ガラスにびっしりついたウロコ

広範囲は、ワイドリムーバーで! ポリッシャーでヴィーンと、しっかりとウロコを取ります。



細部は、コーナーリムーバーで! 人の手と「当て木」で丁寧に、ウロコを除去します。



〈サービス価格(税込)〉

- フロントガラス1枚あたり …… 12,000円
- サイドガラス1枚あたり …… 6,000円
- 1台の窓全体の施工
- SS~Mサイズ …… 42,000円
- L~LLサイズ …… 52,000円
- XLサイズ …… 62,000円

お客様の感想

●中古で車を購入して、リア3面の窓ガラスのシミが気になっていました。他の店でも相談していたんですが、「できない」と言われて困ってました。ここまでキレイになるとは思わなかったです。

●雨の日に、フロントガラスの視界が悪くて困ってました。カー用品店で買った油膜取りを試してみましたが、あまり変わらず諦めていました。ウロコ取りとフッ素ガラスコーティングをしましたが*、視界がすごくよくなりました。

※フッ素ガラスコーティングで「ウロコ」をつきにくくできます。